

研究名 慢性期脊髄損傷患者の腎機能評価におけるクレアチニンとシスタチン C を用いた  
推算糸球体濾過量の比較

当院に通院中の脊髄損傷の患者さんのうち、2011年から2015年に労災定期健診を行った方を対象に、診療録から個人を特定できない形式で、クレアチニンおよびシスタチン C などの検査結果と、損傷部位、尿路管理法、麻痺の程度、自力歩行・車いす・寝たきりかどうか、損傷からの年数等の背景を調査し、腎機能との関連を調べる研究を行っております。診療情報の使用を希望されない方や、ご不明な点がございましたら、泌尿器科までご連絡ください。